

日本語版コペアレンティング関係尺度

Japanese version of Coparenting Relationship Scale (CRS-J)

本尺度は、夫婦が育児を協同して行う（コペアレンティング）関係性を把握するための尺度です。

開発手順については、論文を参照。

以下、尺度を使用する際に参考にしてください。

なお、研究結果を学術集会等で発表する際、論文で発表する際にはご一報いただきますよう、お願いいたします。

武石 陽子, 中村 康香, 川尻 舞衣子, 跡上 富美, 吉沢 豊予子:日本語版コペアレンティング関係尺度 (CRS-J) の信頼性・妥当性の検証, 日本母性看護学会誌, 17(1), 11-20, 2017

(オリジナル版)Feinberg, M. E., Brown, L. D., & Kan, M. L. : A Multi-Domain Self-Report Measure of Coparenting, Parent Sci Pract, 12(1), 1-21, 2012.

中村康香, 武石陽子, 吉沢豊予子 : 0-6 歳児を持つ親を対象とした日本語版 Coparenting Relationship Scale の信頼性と妥当性の検証と男女及び児の年齢別による特徴, 母性衛生, 62(2), 344-354, 2021

下位尺度 1 育児の合意 : coparenting agreement

(4 項目) 項目 6,9,11,15

子どもをどのように育てるのかについてそれぞれの親の考えが近いかどうかを示す

下位尺度 2 育児による親密性 : Coparenting closeness

(5 項目) 項目 2,17,24,28,30

子どもの発達やパートナーの成長、協力する経験を通してつながりが深まりパートナーとの関係性が強化されることを示す

下位尺度 3 子どもの前でのめめごと : Exposure to conflict

(5 項目) 項目 31-35

親が育児や夫婦のことで子どもに見えるところでもめる(喧嘩する)ことを示す

下位尺度 4 サポート : Coparenting support

(6 項目) 項目 3,10,19,25-27

パートナーの育児関与を理解し尊重すること、お互いがサポートし合いながら育児を行っていると思えていることを示す

下位尺度 5 阻害 : Coparenting undermining

(6 項目) 項目 8,12,13,16,21,22

パートナーから、自身の育児能力や育児関与を批判されたり、邪魔されていると感じていることを示す

下位尺度 6 パートナーの育児の承認 : Endorse Partner Parenting

(7 項目) 項目 1,4,7,14,18,23,29

パートナーの親としての能力を肯定すること、パートナーの育児関与や育児への責任を支持することを示す

下位尺度 7 家事・育児の分担 Division of labor

(2 項目) 項目 5,20

親同士が育児に対してそれぞれどのように責任を持つのか、公平性を感じているのかを示す

CRS-J 短縮版 (14 項目)

1,2,4,5,6,9,16,20,22,24,25,27,33,34

評価方法

- 各項目について、0 から 6 までの 7 段階リッカートスケールで回答してもらいます。
- 逆採点の項目があります (項目 5,7,9,11,15, 20,28,29)。
- 合計点、各下位尺度、短縮版はそれぞれの合計点を項目数で割った平均で評価をします。
- 下位尺度 1, 2, 4, 6, 7 は得点が高いほどコペアレンティングがうまくいっていることを示し、下位尺度 3, 5 は得点が高いほどコペアレンティングがうまくいっていないことを示します。
- 合計点では、下位尺度 3, 5 の項目は減算を、下位尺度 1, 2, 4, 6, 7 の項目は加算をして合計点を算出し(項目数で割り)、得点が高いほうがコペアレンティング関係性がよいと評価します。

注意点

- 日本語版開発時の調査対象者は生後 0~1 歳未満の第 1 子を育児中の男女 100 名である。1 歳以上の子どもの持つ親に対する調査の場合は、再度信頼性係数を確認することを推奨します。

2018-1121 更新

(武石ら,2017) の論文内の尺度の合計得点に誤りがありましたので、上記の計算方法で計算しなおした表を記載しておきます。

	女性 (n=100)		男性 (n=100)	
	平均	SD	平均	SD
CRS 合計得点	2.2	0.9	2.4	0.9
CDR 短縮版合計	2.4	1.0	2.6	1.0
育児の合意	4.4	1.1	4.3	1.2
育児による親密性	4.0	1.2	3.9	1.2
もめ事	1.1	1.0	0.9	1.1
サポート	3.3	1.6	3.6	1.3
阻害	1.2	1.2	1.6	1.4
承認	3.5	1.3	4.2	1.1
家事・育児の分担	3.6	1.8	4.5	1.4

※平均得点は各項目数で除算したものの、n=100 の平均です。

※合計得点では、もめ事と阻害の 2 つの下位尺度を、他の 4 つの下位尺度から減算し、さらに 35 項目、もしくは 14 項目で除算しています。

2018-1227 更新

合計点については、ネガティブな下位尺度 (下位尺度 3, 5) の項目は逆採点 (6 - x 点) をしたものを足していったものが、Feinberg ら(2012)の方法です。

しかし、ネガティブな意味を持つ因子をたとえ逆採点しても足すことによってよい関係性を評価するのは矛盾があると思い、減算をする本方法は日本(武石ら)オリジナルの計算方法です。

2019-0218 更新

- 1 歳以上の子どもをもつ親への調査は 2018 年度に行っております(中村ら,2021)

因子分析の結果,【育児の結束】【育児サポート】【子どもの前でのめんど】【パートナーの育児関与の忌避】【育児の不一致】の 5 因子構造となり,信頼性係数 $\alpha = .945$ (男性.948, 女性.943)となっております。

1st factor (item 1,2,3,4,6,17,18) : Coparenting Cohesion 育児の結束
パートナーの育児関与や育児について尊重していること・肯定していることを示す

2nd factor (item 10,19,24,25,26,27,30) : Coparenting Support 育児サポート
親としてのパートナーに、自分の育児をサポートしてもらっており、身近にいて感じていること

3rd factor (item 31,32,33,34,35) : Exposure of child to conflict 子どもの前でのめんど
子どもの前で育児や夫婦のことで親同士がもめる(喧嘩する)こと

4th factor (item 5,7,8,20,23, 29) : Partner's parenting disengagement 育児関与の忌避
一緒に育児を行っていかうという親の責任の持ち方や関与に気持ちが向かないこと、
得点が高いほど気持ちが向いていること、育児関与の忌避はないことを示します。

5th factor (item 9,11,12,13,14,15,16,21,22,28) : Coparental Undermining 育児の不一致
パートナーから、自身の育児能力や育児関与を批判されたり、邪魔されていると感じていたり、育児に関する意見の不一致を示す、
得点が高いほど、批判されたり、邪魔されたり、育児の不一致がないことを示します。

※上記の因子構造とする場合、逆採点の項目があります（項目 5,7,9,11,15,20,28,29, 8,12,13,16,21,22,31-35）逆採点ののち、各因子に属する項目得点を合計し、各因子を構成する項目数で除算します。合計得点はすべての項目得点を合計し、35 項目で除算します。得点が高い方が良好な関係性が良いことを示します。この算出方法は、Feinberg ら(2012)の方法と同様になります。

※今回の 5 因子構造は日本人夫婦ならではの構造です。しかしながら、国際比較を行うには 7 因子構造のほうが比較できるかと思えます。

2020-1026 更新
2020-1119 更新

1. あなたと夫が子どもと一緒にいるとき（同じ室内や車内にいる場合、または外出時）に、あなたがたご夫婦が親として共に子育てに取り組む姿勢についてお伺いします。

以下の文章を読んで、あなたと夫と一緒に育児をするときの状況について、最もよくあてはまる数字1つをお選び下さい。

		全くあて はまらない	—	あてはま る少し	—	まあまあ あてはまる	—	あてはま るとても
1	私は夫がいい親だと信じている	0	1	2	3	4	5	6
2	子どもが生まれる前に比べて、夫との関係はよくなっている	0	1	2	3	4	5	6
3	夫は、育児に関連した問題について、私に意見を求めてくれる	0	1	2	3	4	5	6
4	夫は子どもをとてよく気にかけてくれる	0	1	2	3	4	5	6
5 (R)	夫は子どもと遊ぶのは好きだが、汚れ物の後始末などは私にまかせる	0	1	2	3	4	5	6
6	夫も私も、育児の方針は同じである	0	1	2	3	4	5	6
7 (R)	夫は親としての責任を果たすよりも、いまだに自分のことを優先したがる	0	1	2	3	4	5	6
8	夫と子どもの3人できるときよりも、自分と子どもの2人で遊んでいる方が気楽で楽しい	0	1	2	3	4	5	6
9 (R)	夫と私の子育てに関する意見は合わない	0	1	2	3	4	5	6
10	夫は私がかんばっていることやいい親であることをねぎらってくれる	0	1	2	3	4	5	6
11 (R)	わが子の食事や睡眠、そのほかの生活のことについて、夫とは意見が合わない	0	1	2	3	4	5	6
12	夫は時々、私の親としての態度を、からかったり皮肉ったりする	0	1	2	3	4	5	6
13	夫は、親としての私の能力を信用していない	0	1	2	3	4	5	6
14	夫はわが子の感情や要求に敏感である。	0	1	2	3	4	5	6
15 (R)	自分たちの子どもの行動に対しての許せる程度が、夫とは一致しない	0	1	2	3	4	5	6
16	夫は、私よりも自分の方が子どもの世話が上手なところを見せようとする	0	1	2	3	4	5	6
17	夫が子どもと遊んでいるのをほほえましく思う	0	1	2	3	4	5	6
18	夫は、わが子に辛抱強く付き合っている	0	1	2	3	4	5	6
19	わが子の要求をにに対する一番いい方法を二人でよく話し合っている。	0	1	2	3	4	5	6
20 (R)	夫は育児を公平に分担してくれない	0	1	2	3	4	5	6
21	私たちが子どもと3人できると、夫は私と競って子どもの注意を引こうとすることがある	0	1	2	3	4	5	6
22	夫は私の育児をそれとなく批判する	0	1	2	3	4	5	6
23	夫は自分を犠牲にしても子どもの世話を手伝おうとしてくれる	0	1	2	3	4	5	6
24	私たちは親としての経験を通して一緒に成長している	0	1	2	3	4	5	6
25	私が一生懸命良い親としてがんばっていることに、夫はとても感謝してくれる	0	1	2	3	4	5	6
26	夫は、私が親として困り果てているとき、私が望む的確なサポートをしてくれる	0	1	2	3	4	5	6
27	夫は、私がわが子にとって最高の親であると思わせてくれる。	0	1	2	3	4	5	6
28 (R)	親であることのストレスによって、夫と私の気持ちが離れ始めている	0	1	2	3	4	5	6
29 (R)	夫は子どもに邪魔されるのが好きではない	0	1	2	3	4	5	6
30	育児を通して将来の見通しを持つようになった	0	1	2	3	4	5	6

※ (R) = 逆採点項目

2. 実際にあなた方ご夫婦と子どもの3人が揃っているとき（それが週に数時間だけの場合でも）のことを考えてお答え下さい。

あなたがた3人全員が一緒のとき、普段1週間で以下のようなことはどのくらいありますか？

あてはまる数字1つをお選び下さい。

	全くない	—	ときどき (週1、2回)	—	頻繁に (1日1回)	—	とても頻回 (1日数回)
31 ピリピリした感じや嫌みな感じで夫に接する自分に気づく	0	1	2	3	4	5	6
32 子どもがいるところで、 <u>子どものことについて</u> 夫ともめる	0	1	2	3	4	5	6
33 子どもがいるところで、 <u>子どもとは関係のない</u> 自分たちの関係性や夫婦の問題で夫ともめる	0	1	2	3	4	5	6
34 子どもの前で、あなた方の一方または両方がお互いを傷つけるようなことやひどいことを言う	0	1	2	3	4	5	6
35 子どもに聞こえるところで怒鳴り合う（けんかする）	0	1	2	3	4	5	6

CRS-J(男性用)

1. あなたと妻が子どもと一緒にいるとき（同じ室内や車内にいる場合、または外出時）に、あなたがたご夫婦が親として共に子育てに取り組む姿勢についてお伺いします。

以下の文章を読んで、あなたと夫と一緒に育児をするときの状況について、最もよくあてはまる数字1つをお選び下さい。

	は全くあてはまらない	—	あてはまる少し	—	あてはまるまあまあ	—	あてはまるとてもよく
1 私は妻がいい親だと信じている	0	1	2	3	4	5	6
2 子どもが生まれる前に比べて、妻との関係はよくなっている	0	1	2	3	4	5	6
3 妻は、育児に関連した問題について、私に意見を求めてくれる	0	1	2	3	4	5	6
4 妻は子どもをとてもよく気にかけてくれる	0	1	2	3	4	5	6
5 (R) 妻は子どもと遊ぶのは好きだが、汚れ物の後始末などは私にまかせる	0	1	2	3	4	5	6
6 妻も私も、育児の方針は同じである	0	1	2	3	4	5	6
7 (R) 妻は親としての責任を果たすよりも、いまだに自分のことを優先したがる	0	1	2	3	4	5	6
8 妻と子どもの3人でいるときよりも、自分と子どもの2人で遊んでいる方が気楽で楽しい	0	1	2	3	4	5	6
9 (R) 妻と私の子育てに関する意見は合わない	0	1	2	3	4	5	6
10 妻は私ががんばっていることやいい親であることをねぎらってくれる	0	1	2	3	4	5	6
11 (R) わが子の食事や睡眠、そのほかの生活のことについて、妻とは意見が合わない	0	1	2	3	4	5	6
12 妻は時々、私の親としての態度を、からかったり皮肉ったりする	0	1	2	3	4	5	6
13 妻は、親としての私の能力を信用していない	0	1	2	3	4	5	6

14	妻はわが子の感情や要求に敏感である。	0	1	2	3	4	5	6
15 (R)	自分たちの子どもの行動に対しての許せる程度が、妻とは一致しない	0	1	2	3	4	5	6
16	妻は、私よりも自分の方が子どもの世話が上手なところを見せようとする	0	1	2	3	4	5	6
17	妻が子どもと遊んでいるのをほほえましく思う	0	1	2	3	4	5	6
18	妻は、わが子に辛抱強く付き合っている	0	1	2	3	4	5	6
19	わが子の要求をに対する一番いい方法を二人でよく話し合っている。	0	1	2	3	4	5	6
20 (R)	妻は育児を公平に分担してくれない	0	1	2	3	4	5	6
21	私たちが子どもと 3 人していると、妻は私と競って子どもの注意を引こうとすることがある	0	1	2	3	4	5	6
22	妻は私の育児をそれとなく批判する	0	1	2	3	4	5	6
23	妻は自分を犠牲にしても子どもの世話を手伝おうとしてくれる	0	1	2	3	4	5	6
24	私たちは親としての経験を通して一緒に成長している	0	1	2	3	4	5	6
25	私が一生懸命良い親としてがんばっていることに、妻はとても感謝してくれる	0	1	2	3	4	5	6
26	妻は、私が親として困り果てているとき、私が望む的確なサポートをしてくれる	0	1	2	3	4	5	6
27	妻は、私がわが子にとって最高の親であると思わせてくれる。	0	1	2	3	4	5	6
28 (R)	親であることのストレスによって、妻と私の気持ち離れ始めている	0	1	2	3	4	5	6
29 (R)	妻は子どもに邪魔されるのが好きではない	0	1	2	3	4	5	6
30	育児を通して将来の見通しを持つようになった	0	1	2	3	4	5	6

※ (R) = 逆採点項目

2. 実際にあなた方ご夫婦と子どもの3人が揃っているとき（それが週に数時間だけの場合でも）のことを考えてお答え下さい。

あなたがた3人全員が一緒のとき、普段1週間で以下のようなことはどのくらいありますか？
 あてはまる数字1つをお選び下さい。

	全くない	—	ときどき (週1、2回)	—	頻繁に (1日1回)	—	とても頻回 (1日数回)	
31	0	1	2	3	4	5	6	ピリピリした感じや嫌みな感じで妻に接する自分に気づく
32	0	1	2	3	4	5	6	子どもがいるところで、子どものことについて妻ともめる
33	0	1	2	3	4	5	6	子どもがいるところで、子どもとは関係のない自分たちの関係性や夫婦の問題で妻ともめる
34	0	1	2	3	4	5	6	子どもの前で、あなた方の一方または両方がお互いを傷つけるようなことやひどいことを言う
35	0	1	2	3	4	5	6	子どもに聞こえるところで怒鳴り合う（けんかする）